老朽化、自転車横断確保のための架け替え案についての疑問点・問題点など

表1	a	b	c=a+b	b/c	
H19/2/21	歩道橋	交差点乱横断	合計	乱横断率	
7:00~19:00	歩行者	自転車·歩行者			
合計	3,164	1,315	4,479	29.4%	
1時間当たり	264	110	373		
1分当たり	4.39	1.83	6		

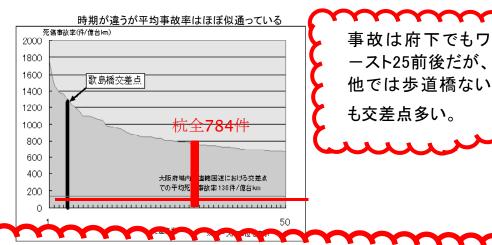
杭全交差点を避けて迂回している人数はかなり多いと予想される

表3		度	m			
杭全歩道橋	勾配	傾斜角度	高さ	底辺	斜面	
現況	50%	26.565	5.5	11	12.3	
スロープ	12%	6.843	5.5	45.8	46.2	

上り下りでは67m余り長くなる

25号線を2度渡る距離が長くなることになる

表2	平成13年~16年	
死傷事故件数	56件	内12件が自転車と自動車
死傷事故率	784件/億台km	



馬場地下道の一番傾斜のきつい部分よりさらに急な長いスロープの歩道橋を使う自転車利用者が増えるとは思えない。バリアフリー(8%)でないため、交通弱者の利用も期待出来ない?



近くにある傾斜道路 参考

馬場地下道 歩道部分のみの傾斜

	-7.90%	-9.90%	-5.80%	-8.50%	-3.20%	-0.10%	7.00%	9.10%	2.20%
水平の長さ	12.1	17.4	12.1	4.5	14.5	37	14.5	20	9
傾斜の距離	-0.96	-1.72	-0.7	-0.38	-0.46	-0.04	1.015	1.82	0.198
	-4.2638						3.58	31 <i>7</i>	

ı



5.5	m 高さ				
X 底辺m	勾配%	₽ 角度	tanθ		
11.0	50.0%	26.57	0.50		
45.8	12.0%	6.84	0.12		
68.7	8.0%	4.57	0.08		
	5.5 m 高さ				
	₽角度	斜面m	sinθ		
	26.57	12.3	0.45		
	6.84	46.2	0.12		
	4.57	69.0	0.08		

18年回答の行政相談はだれが行ったのか?

他の五差路交差点の交通量・事故件数?

他の五差路交差点の死傷事故率?

最近は歩道橋撤去の流れ

バリアフリーは8% バリアフリーではない

障害者・ベビーカー・車いす・買い物カートはほぼ無理

他の斜路付歩道橋の利用について説明を

1日1500台の乱横断の自転車は利用するのか?

乱横断などの24時間調査結果は?